

○ 政務活動(行政視察・研修)報告書

政務活動実施状況

会派名 (参加者)	市民クラブ 増山裕司、中道博武、飯澤明彦
視察・研修名	教育予算の基礎
視察・研修の 目的	教育予算のしくみ・財政措置など
日 時	令和5年1月21日 (土) 10:00 から 12:30
視察研修の 概 要	<p>研修先：福岡市 地方議員研究会 議員研修 講 師：足立 恭美 氏（甲南大学経済学部 教授）</p> <p>○教育財政 •公財政の国際比較(OECD諸国) ⇒GDP比で最下位(2014)で公費負担割合が低い •就学前・初中等教育・高等教育の財源構造 ⇒幼児教育の無償化(3～5歳児)、 ⇒義務教育の無償化 ⇒高校の実質無償化、(私立高校等は加算) ⇒修学支援新制度による低所得世帯に支援(授業料減免・給付型奨学金)</p> <p>○文教関係予算の構造 •働き方改革と教育体制 ⇒教員加配、少人数学級、学習指導員の配置、部活動指導員の配置など •GIGA教育とその整備 ⇒スクールソポーターの配置、デジタル教科書の普及促進など •大学改革と教育の質 ⇒人材育成の推進、研究力向上改革、教育研究の基盤整備など</p> <p>○ICT教育 •GIGA教育 ⇒多様な子どもたちを取り残すことなく確実に育成できる環境の実現 •ICTの活用事例 ⇒・情報収集や提示、進路指導や就職支援、出席困難生徒の会議など •ICT教育導入の課題 ⇒支援員の配置、運用ルール、運用マニュアル、メンテナンス対応など</p>